

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱																
工期	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	小瀬 裕之																
作業名称	落石防護網設置工	作業手順書	作成年月日	令和6年10月1日																
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	連絡車、2tトラック、高所作業車		改正年月日																	
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)	ハンマードリル、石頭ハンマー、スコップ、ペベサンダー、インパクトレンチ ハサミ、ラチェット、スプレー、結束バンド、巻き尺		現場責任者	※会社名 -																
保護具	ヘルメット、手袋、保護メガネ、防護マスク、墜落制止用器具		協力会社	※会社名 -																
免許・資格等 (免)(技)(特)(準 特)の区別を記す	(免)普通自動車運転免許、準中・中・大型自動車運転免許 (技)高所作業車運転 (特)振動工具取扱作業者		協力会社責任者	※会社名 -																
作業人員 (由作業に關する役 割と人員を全てを 記す)	埋設物の確認:全員、安全対策:全員、荷下ろし:2名、 ワイヤー設置・防護網設置:2~3名、清掃・後片付け:全員		作業順序																	
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)	周知会実施日	令和3年6月29日																	
		<table border="1"> <tr><td>1</td><td>現地確認</td></tr> <tr><td>2</td><td>準備作業</td></tr> <tr><td>3</td><td>車両の点検・準備</td></tr> <tr><td>4</td><td>埋設物・架空線の現地確認</td></tr> <tr><td>5</td><td>準備工</td></tr> <tr><td>6</td><td>アンカー工</td></tr> <tr><td>7</td><td>落石防護網設置</td></tr> <tr><td>8</td><td>清掃・後片付け</td></tr> </table>			1	現地確認	2	準備作業	3	車両の点検・準備	4	埋設物・架空線の現地確認	5	準備工	6	アンカー工	7	落石防護網設置	8	清掃・後片付け
1	現地確認																			
2	準備作業																			
3	車両の点検・準備																			
4	埋設物・架空線の現地確認																			
5	準備工																			
6	アンカー工																			
7	落石防護網設置																			
8	清掃・後片付け																			

リスクの見積り	○:軽微	△:重症	×:極めて重大	組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	休業4日未満	休業4日以上	死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	△	○×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×○	×△	△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可 能 性	重 大 性	評 価 点	ミ ス ・ ロ ス	リスクの除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)	
現地確認(全員)	主なステップ	作業のポイント							
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認・動線の確認							
準備作業(全員)	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							
								健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ、脚絆、ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認・入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検・工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両部がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。担当者は施工計画段階でMEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。	
車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認								
	積荷の確認	積荷の状態	走行中の荷崩れ、飛散養生。	○	×	○×	3	安	トラック積載状態を確認し、飛散対策で積荷を固定・ネット養生する。
埋設物・架空線の現地確認	周囲の確認		路面にない埋設、仮設物を損傷させる。	○	×	○×	3	公	周囲の確認を行い、支障のない埋設・構造物が存在するか確認する。
準備工	施工箇所の始点・終点・ 施工高・アンカー位置の マーキング	測量	測量時に草に隠れた排水溝に足を取られ転倒	△	△	△△	3	安	作業前の周囲確認をしっかりと行う。
	施工に支障のある雑木 を伐採する	伐採	チェーンソー使用時にキックバックを起こし負傷する	△	×	△×	4	安	チェーンソーは両手でしっかりと持って使用し、周囲の確認、声掛けを行う。
アンカー工	マーキング位置に基づき 削孔し、アンカーを打 設。	削孔	ハンマードリル使用時に、ドリル刃が内部構造物に引っ掛かり、機械の反動で手首をひねる	△	×	△×	4	安	ハンマードリルはしっかりと両手で持って作業する。
落石防護網設置	上下の横ワイヤーをアン カーに固定し、緊張を行 う。	ワイヤー切断	ワイヤー切断時に、ワイヤーが跳ね頭をケガする	△	×	△×	4	安	切断箇所の両端を固定してから切断する。
	GMネットを上部の横ワイ ヤーに仮固定し、下方 へ展開する。	ネットの展開	GMネット展開時にネットが転がり落ちる	△	×	△×	4	安	ネットとワイヤーが固定されているか確認してからゆっくりと展開する
	ネットの位置が決まった らジョイントコイルで固 定する	コイルの種類に注意							
	隣り合ったネットとの被 せが20cm程度になるよう 設置	開口部ができないよう注 意							
	縦ワイヤーを横ワイヤー に巻き付けグリップで固 定								
	縦ワイヤーを下部の横 ワイヤーまで真っ直ぐ垂 らす	ワイヤーを垂らす	ワイヤーを下に垂らした際、下にいた作業員と接触	△	×	△×	4	安	上下作業の禁止。ワイヤーを垂らす際には声掛けと周囲の確認を行う
	下記ワイヤーの交差部 にクロスクリップを取り付 ける								
	各ワイヤーとGMネットを ジョイントコイルで結合								
清掃・後片付け	残材、工具の忘れない ように確認								
	積荷の確認	積荷の状態	走行の中荷崩れ、飛散養生。	○	×	○△	2	安	トラック積載状態を確認し、飛散対策で積荷を固定・ネット養生する。
現場離脱	工事車両退出	指定の出口で一且停止	通過車両と接触する。	○	△			安	通過車両の通行がないのを確認後退出。 工事車両部を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事